

科目名	人間行動学	科目分類	<input checked="" type="checkbox"/> 専門科目群	<input type="checkbox"/> 総合科目群		
			<input type="checkbox"/> 経済学科	<input checked="" type="checkbox"/> 必修		
			<input type="checkbox"/> 法律学科	<input checked="" type="checkbox"/> 必修		
英文表記	Human Behavior	開講年次	<input checked="" type="checkbox"/> 1年	<input type="checkbox"/> 2年	<input type="checkbox"/> 3年	<input type="checkbox"/> 4年
		開講期間	<input checked="" type="checkbox"/> 前期	<input type="checkbox"/> 後期	<input type="checkbox"/> 通年	<input type="checkbox"/> 集中
ふりがな	みつだ もとお	実務家教員担当科目		修得単位	2単位	
担当者名	光田 基郎	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面のみ	<input type="checkbox"/> 遠隔のみ	<input type="checkbox"/> 対面・遠隔併用	
授業のテーマ	戦禍の映像を見て吐き気（生命の水準=医学）、恐怖（意識の水準=心理学）、生活用品買い占め（精神=意識を持つ者同士の関わりの水準=経済学・法学・文化人類学）、人が大切=実存の水準=哲学、倫理学、宗教学）など行動の様々な水準で上記の反応が生じる。心理学は、人と動物の意識の水準で行動の規則を学ぶ実験・調査と電算モデル化が基本です。自分と人の行動を正しく評価して対処する態度を学ぼう。					
到達目標	上記の意識の例：(1) ヤンキーが S カーブで追突事故の原因是 (1) S カーブでは同一の赤信号が道端の鉄柱の両側に見え隠れするゆえ、どの運転者も赤信号と沿道のネオンとを混同しやすい。このヤンキーが意識した道路状況も物理的な車間距離と違っていた。(2) ディスプレイのヤンキーも低学力や家庭事情ゆえに学校や家で自尊心を損なう経験が重なり、「暴走も恥」と恥の意識で自重する経験が不十分ゆえ恵まれた環境の生徒達と比べて気分次第で無茶をしやすい。事故や非行の他、売り上げや投票行動の原因、当事者の意識内容と結果との一般的な因果関係を考えて事故、非行や市場に対処の指針を得るのが心理学の課題となる。					
授業概要	上記の「反応」は生理的要因、安全の要求、所属・愛情の要求、承認要求と自己像を実現する要求が原動力です。これらの要求充足の過程について、下記の心理学の各領域別にDVD や各自のスマートフォン画面で検索可能なソフトと数人一組での基礎実験を併用した実技を多用した授業を予定。毎時間パワーポイント 10 コマの授業プリント配布するほか、予習・復習用にこのプリントの原稿を当学のポータルに置きます。評価は上記の実技への参加態度（画面での絵本読み聞かせへの反応記入内容、大画面で図形操作するデモ実験参加など）をも加点した出席と期末試験（論述式=パニックの心理（阿部北夫著、新書版）などの抜粋プリントを配布して、パニックや事故について考えさせる。警視庁採試では真実について 600 字論述させ、面接でその内容を問う例もあるので、言葉と文章での自己アピール能力向上を希望）を予定。公務員や教員の採試問題（skyosai.com）、心理統計自習（http://kogo.lab.chillout.jp/elearn/hamburger）などスマートフォンでの自習教材も適宜紹介。大学入学後は意欲と工夫次第で大化けも可能。					
授業計画						
第1回	中国古典の「韓非子」を韓国の非行少年と答えて笑われた様な経験が多い子は「良い子」の自己像を失い、恥の意識での自重が困難。非行研究は恥の意識調査や面接での調査結果と非行歴との対応付けが焦点となる。事故も人が意識する外界のイメージと現実の差が原因。次に意識された外界の反映である知覚を概説。各自のスマートフォンで NTT HP (IllusionForum) → 錯覚→言語音→逆転を見て知覚研究が事故や弱視・難聴対策と音声や文字読み取りに応用と知る。					
第2回	自動翻訳や学習例（コンパ準備で 1000 円で大量のつまみを買う方法のプログラムや翻訳）など AI 利用の基本を学ぶ。黒い鳥を見てカラスと聞いて「物には名前がある」との理解が言語の発達の条件である。聴覚障害児はカラスを「アダウ」と発音して「物には名前がある」と理解出来ても昔話で「あの世と娑婆」と聞いても具体的なイメージを得にくいため理解困難。どの子も周囲と交流する間に話し言葉を身に付けて 9 歳の壁（9 歳過ぎに抽象的な言葉が必要）を越える。芭蕉の俳句を英訳出来るのは、電算で文法の主語—述語の枝分かれ構造に「カエル」「が」「飛び込む」と単語を割り当てて文を作る英訳ソフト活用と知る。「浅野の家来が悪い吉良を殺す」例？DVD 併用で音声と象徴（聴覚障害児は先生の口の動きを模倣してアダウの音声でカラスを表現）と文法の習得で言葉が発達する過程を知る。					
第3回	漁港周辺のカラスは交差点で信号停車したトラックから魚を盗む習慣が身に付く。DVD 併用で学習は経験による行動傾向の獲得で、人格—行動—学習の連鎖で性格も。非行・迷信も学習される過程を理解する。					
第4回	大画面に星型を映し、鏡に写る映像の前後逆転と同様に上下が逆になる様に設定して鏡影を画面に描写する実験では、鏡を見てメークする女性は男性より上達が早い。学習が後の学習に正負の効果を生じる転移過程を学ぶ。					
第5回	10 人 1 組の伝言ゲームなどの実験と DVD を通じて記憶は電算メモリとは違って、人が知識を活用して過去の経験を再現する機能であるゆえ、目撃者の証言も見る人の知識や要求に従って変容する過程について理解する。					
第6回	考え方の上手下手の例を見て思考の柔軟性、僅かの情報から多方面にアイデアを展開する拡散的思考が基本の創造性、規則通りに学ぶ集中的思考を知る。駅の乗車券読み取りはベルトコンベアの両側に算盤珠を並べて出口ほど幅を縮めて券を縦向きに流す。この着想は落葉が流れる時に岸に当たれば縦向きに流れる事からの着想と思					

	考の努力を強調。授業計画。
第7回	4人一組の集団思考の実験で、集団内での課題解決の過程で人を巻き込んで一緒に考える工夫の重要性を理解。課題の図示や、一流投手は打たれた打者のフォームで素振りして対策を練る例で「考え方」とその図式化で現実操作の重要性を知る。画面に縦を倍にした四角形を16回積めば、ゴルフで1ホール10円からの倍々ゲームは危険な賭博と分る。
第8回	知能は課題解決に向けて統合された能力である。DVDを見て多動障害や知的発達遅滞及び社会的知能発達を理解し、スマホでの社会的知能測定も試みる。知能や学力の集団内でのばらつきの程度を知るため偏差値を用いた統計を経験。
第9回	あいまいな絵を見て物語を作らせ、そこに反映された「やる気」を測定する達成動機検査などの実技を併用して動機付け向上について学ぶ。要求—手掛けかり—反応—報酬の連鎖での悪い習慣の模倣を断ち切る工夫や競争の対策を学ぶ。
第10回	DVDを用いて乳児期の発達課題は無条件に母親に依存出来た経験から、自立心と安心感と周囲への信頼であり、この経験を欠けば自己不信と、他者不信に至る過程を理解し、母子関係不足で育った非行少年の例から信頼の意味を学ぶ。
第11回	幼児期の発達課題は自己主張と自己抑制のバランスであり、ドラえもんのジャイアンは我まま—劣等感—自己顕示欲—暴力非行、しづかちゃんは良い子ゆえに自己像肥大の我まま—羞恥心（お人形さん同然と気付く）—独立欲求—成人女性への変身拒否で拒食や、悪い男や宗教との連帶で社会拒否などドラえもんの登場人物全員が上記のつまずきと知る
第12回	学童期の課題は劣等感と自尊心のバランスであり、良い子のイメージを失う恐れがなければ非行で目立ちたいと自己制御を怠る傾向、本能衝動は善でも悪でなく水の落差が水力発電にも洪水にもなるのと同様。ダムや水門に相当する自我が本能制御、水の用途が法律や道徳など超自我機能と知る。自我状態の検査である交流分析テストも実施する。
第13回	思春期は性的成熟と自己像の明確化を迫られる点で明治維新（侍の経済に代わる資本家豪商の支配、黒船に外交を迫られて国体の必要と言う内外の変化に対処、どの国も人も混乱と失敗を経験して近代化）同様であり、過去・現在と未来を貫させた自己同一性を問われる。以上の人格発達過程を自己同一性質問紙やカウンセリング実技併用で学ぶ。
第14回	将来に不安を感じた思春期の子が集団内の一人を皆で滅多打ちして不安を解消するいじめとその傍観者効果、敵の敵は味方と言う3者関係と集団内の対人態度についても解説（受講生の意向を聞いて、中間試験代わりのリポートのため、6月に繰り上げも想定。今後、受講する学生の意向を聞いて日程を確定します）
第15回	事故とパニックの心理（先が読めない不安から生活物資の買い占めなど）について。阿部北夫著「パニックの心理」（講談社文庫）のコピー記事プリントを配布。定期試験問題の解説を予定する。
第16回	定期試験 具体的な事故・パニックの記事から当事者の対処を100点満点で評価し、その減点理由を論述させる予定。
授業時間外の学習	プリント配布する。予習・復習のため、教材ポータルにその原稿を配置。経営学に必要なパソコンでの統計計算の基本はネットで自習可能（ http://kogolab.chillout.jp/elearn/hamburger 、早稲田の通信教育教材公開）など自習教材も適宜指示。すき間時間を上手に活用すれば心理学に限らず、自分らしく生きるための知識と技術も学べます。心理学関係の参考書も適宜、紹介。当学や聖霊短大には能代や角館から通学しながらファイナンスプランナーや簿記の資格を得た卒業生が何人もいた。手形の秋田大付属図書館（現在はコロナ禍で部外者立ち入り禁止でも、いずれ部外者も学生証を見せれば入館OK）で夜10時の閉館まで勉強する当学学生にもよく会ったが、彼らは現在、中学教員や公務員。自分の持ち時間と人間関係を大切にして、自分自身の将来に役立つ技を磨けば将来に希望を持って充実した日を過ごせます。
履修条件 受講のルール	毎時間、授業後に配布する出席確認票に感想、クレーム、希望（失語症の映像希望など）を率直に書いて下さい。可能な限り対処を予定。知識の詰込みでなく考える態度を希望します。実験や調査実技には積極的に参加して、他の受講生と協力する習慣を身に付けよう。人を疲れさせる者、自己中心、真面目さだけが売りでは企業や公務員の新任研修までに出遅れるから、1年生段階で直して社会に出る準備をしよう。
テキスト	使用しない。毎時間、パワーポイント12コマのプリント配布、教員ポータルにも予習・復習用に設置。
参考文献・資料	授業中に適宜指示する予定
成績評価の方法	授業参加態度（授業中の実技結果の提出も1回予定）を2割、中間試験代用のレポートははいじめの問題「だからあなたも生き抜いて（大平光代著。いじめられっ子の女子中生の自殺未遂、非行、ホステス、独学で弁護士）」要旨プリントB4版7枚組を配布、「バイト先のスポーツジムで中学生のいじめにどう対処するか？第8週頃に説明予定、9週目頃に全員がルーズリーフ1枚程度のリポート提出、添削を予定。期末試験は上記の事故とパニックの心理。リポートや論述試験は文書での自己アピールの練習です。（上記

	の警視庁採用試験同様、答案やリポートの文章と言葉での表現の真剣さはスポーツや芸能のオーディション準備と同様に重要。自分自身を鍛えて文章と言葉で採用担当者の注目を得よう。 ※出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません
オフィスアワー	火曜日。講義時間帯以外は 6F 研究室にスクールバス始発便で出勤して最終便まで在室。メールアドレスは教務課で聞けば連絡先を指示してくれます。
成績評価基準	秀(100~90 点)、優(89~80 点)、良(79~70 点)、可(69~60 点)、不可(59 点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	